



学校、家庭、そして地域の方々と一緒に・・・

めぐり

～宇和津小学校地域だより～

宇和島市立宇和津小学校

2024年 11月21日 発行

令和 6年度 第 8 号

文責：地域学校協働活動推進員

伊達博の出前授業「ハツ鹿踊り」（4年生）

秋祭りの直前に、伊達博物館の学芸員さんに来校していただき、市指定無形民俗文化財で江戸時代から伝わるハツ鹿踊りについて詳しく解説していただきました。7頭の雄鹿が1頭の隠れた雌鹿を探し当て喜ぶ歌であることを知りました。また、表現豊かな衣装についても教えていただきました。

衣装にも注目してくださいね！



秋の地域行事 宇和津っ子大活躍！

秋祭りでは、ハツ鹿や猿田彦等のお練りが厳かに華やかに街中を練り歩きました。城南中生は「伊達お槍振り」を継承し奉納していました。さらに子ども牛鬼が復活し、とても賑やかなお祭りとなりました。また、各地区の亥の子では子どもたちを温かく迎えていただき感謝しています。

地域行事での活躍や地域交流を通して、宇和島の風土が子どもたちの心に育まれていることでしょう。



福祉学習（3年生・4年生）

視覚障がいのある方との交流（4年生）

触覚・聴覚・嗅覚等の可能な五感を使うこと、様々な工夫をすることで、スポーツや料理を楽しむことができますと教えていただきました。

アイマスクをしてコップに水を注いだり、商品や硬貨を選んだりしました。また、児童が点字で書いた自己紹介文を読んでもらいました。



牛乳はどれだ？

持ち上げるよ！

車椅子で生活されている方との交流（3年生）

手足が不自由でも様々な工夫をすることで、車を運転したりスポーツを楽しんだりできることを教えていただきました。「みんなも工夫しながら自分のことは自分で頑張ってみよう。」と思いを伝えてくれました。また、車椅子の操作や介助の仕方を楽しく教わりました。

11月

「あらうたれからうの手紙かしらう？」と一句。
 あるはずのない銀杏の葉が、手紙のように舞い込みます。
 遠くまで葉を飛ばすので我家の庭にも
 銀杏落葉は大地を黄金に染め秋を演出します。
 二億年前から存在し、生きた化石と呼ばれる銀杏。
 二句一章であり、五七五の定型を崩した、字余り
 句またがりの句です。安定感はないですが……
 この場合、中七、だけはシッカリ、セシに押えた方が
 落ち着きます。（不明銀杏の）
 未由子

差出人不明銀杏の葉が一枚

地域の俳句先生こと未由子さんが、俳句を詠んでくださいます。毎月、児童玄関に掲示しています。

宇和津小学校ホームページ

検索ワード：宇和津小学校 <https://uwatsu-e.esnet.ed.jp>

学校生活の様子や、様々な地域学校協働活動が紹介されています。是非、御覧ください！

